

ART × アート×ソサイエティ=リミットレス SOCIETY= LIMITLESS

アートと社会の新しい関係の可能性

2019

8.29 [木]

18:30-20:00
20:00-[懇親会]

アート＆ソサイエティ研究センターは2009年のNPO法人化以降、社会に関わるアート活動を支援し、現代社会における人びとの創造的環境の充実に寄与することをミッションとして活動してまいりました。環境と持続可能性、経済格差、移民、高齢化、孤立と引きこもりなど、日本社会は数えきれない深刻な社会的課題に直面しています。そうした状況にたいし、アートはこれまでにない価値を社会に提供することができるのか？さまざまな限界や分断（国境や人種の違い）を乗り越え、新しい見解や感性を生み出すことができるのか？こうした問いをめぐり、当法人の設立10周年を記念

して、これまでお世話になった方々をはじめ多くの皆さまと共に語り考える場としてシンポジウムを開催いたします。つきましては、この機会に弊法人が向かうべき今後の方向や活動についてご教示いただければ幸いです。

なお、このイベントはこの度当法人が発行しました『ア・ブレイド・オブ・グラス日本語版』と『SEAラウンドトーク記録集—アーティストは今、ソーシャリー・エンゲイジド・アートをいかにとらえているのか？』の出版記念を兼ねて開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちいたしております。

特定非営利活動法人 アート＆ソサイエティ研究センター 一同

登壇者

細田 琢 | Taku Hosoda | (株)デルフィス エシカルプロジェクト

『社会を変えるエシカル消費～SDGsの前と後』

略歴 | 「他者の幸せに貢献する消費行動」を表す言葉としての「エシカル」に着目し、社内プロジェクトを設立。エシカルに向かうインサイトと、その認知・理解向上を目的に、調査研究や情報発信、コンサルを実施。著書：『エシカルを知らないあなたへ 産業能率大学出版部』、『ソーシャル・プロダクト・マーケティング（共著） 産業能率大学出版部』、『CSR検定3級公式テキスト（「エシカルなビジネス」章を執筆） 株式会社オルタナ』

鷺田めるろ | Meruro Washida | キュレーター

『社会と関わる美術：あいちトリエンナーレ2019の事例より』

略歴 | 1973年京都市生まれ、金沢市在住。東京大学大学院修士（文学）修了。金沢21世紀美術館キュレーター（1999年から2018年）を経てフリーランス・キュレーター。第57回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館キュレーター（2017年）。あいちトリエンナーレ2019キュレーター。瀬戸内国際芸術祭2019アーティスト選考アドバイザーボード委員。金沢美術工芸大学客員教授。

モデレーター・司会

工藤安代 | Yasuyo Kudo | A&S代表理事

清水裕子 | Hiroko Shimizu | A&S副代表理事

会場

シティラボ東京

東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6階
京橋環境ステーション内

<https://citylabtokyo.jp/access/>

東京メトロ銀座線京橋駅3番出口直結/有楽町線銀座一丁目駅7番出口より徒歩2分/都営浅草線宝町駅A4出口より徒歩2分/JR東京駅八重洲南口より徒歩6分/JR有楽町駅京橋口より徒歩6分

お申し込み

ウェブサイト上の申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://www.art-society.com>

定員 | 50名（先着順）

参加費 | シンポジウム：3,000円（出版物2種謹呈）

懇親会：1,000円

主催

NPO法人アート＆ソサイエティ研究センター
110-0005 東京都台東区上野3-13-9原田ビル201
info@art-society.com

※いただいた個人情報は適切に責任を持って管理いたします。